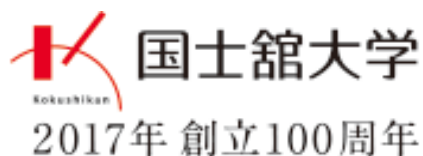


国際安全保障学会

2014 年度年次大会

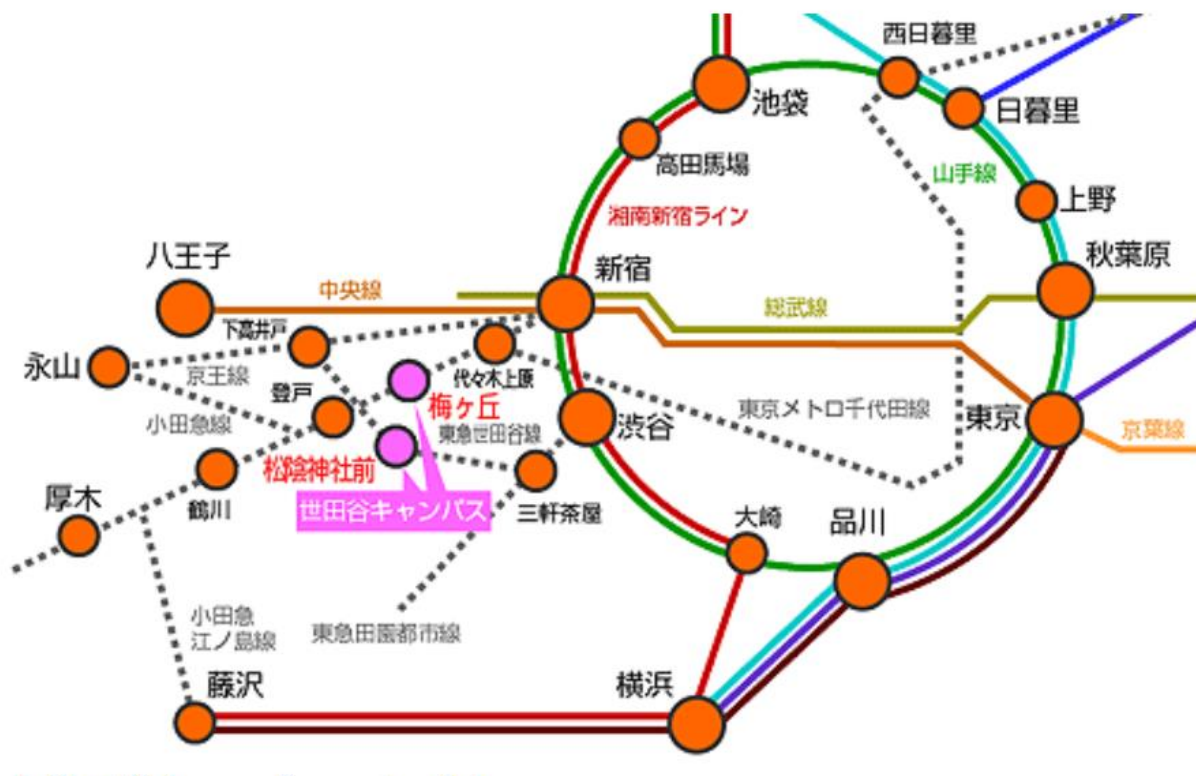
*Japan Association for International Security
Annual Conference 2014*

国土舘大学・世田谷キャンパス
梅ヶ丘校舎



2014年12月6日～7日（土・日）

国士館大学・世田谷キャンパスへのアクセス



(参考) 世田谷キャンパスへのアクセス

所在地：〒154-8515 東京都世田谷区世田谷 4-28-1

交通：

- ・小田急線梅ヶ丘駅下車、徒歩 9 分
- ・東急世田谷線松陰神社前駅または世田谷駅下車、徒歩 6 分
- ・渋谷駅南口バス乗場 18 番「世田谷区民会館行」バスで終点下車、徒歩 1 分

第1日（12月6日 土曜日）

◇受付	34号館3F 会議室B前	1000
◇セッション I		1030～1200
分科会 ①	国際安全保障にかかわる政治と宗教	(会場：34号館 B303)
報告	アメリカにおける国家統合と市民宗教の役割 国家と宗教との関わり 戦後の和解と対立の克服	国土舘大学 佐藤圭一 日本大学 百地 章 東京大学大学院 小池 修 国土舘大学 池田十吾
司会・討論		
分科会 ②	自由論題①	(会場：34号館 B302)
報告	ミャンマー紛争長期化の事由 撤退という難題 アフリカの安全保障における国際機構間関係	日本財団 吉田鈴香 東京大学大学院 中村長史 広島修道大学 井上実佳 防衛研究所 吉崎知典 法政大学 藤重博美
司会・討論		
討論		
◇セッション II		1300～1430
部会 ①	中露をめぐる地政学的考察	(会場：34号館 B303)
報告	ウクライナ危機における欧州安全保障協力機構（OSCE）の役割 ウクライナ危機とロシアの『新しい戦争』 安全保障面からみた中ロ関係	国際基督教大学 植田隆子 未来工学研究所 小泉 悠 日本放送協会 加藤青延 防衛研究所 兵頭慎治 東京財団 畔蒜泰助
司会		
討論		
部会 ②	安全保障と広報外交（Public Diplomacy）	(会場：34号館 B302)
報告	中国の対外広報政策とその安全保障上の意義 日本の広報外交のあり方（仮） 広報文化外交の最前線	同志社大学 浅野 亮 国際交流基金 小野日子 慶應義塾大学 阿川尚之 王立防衛安全保障研究所 秋元千明 PHP総合研究所 金子将史
司会		
討論		
◇総会	(会場：34号館 B301)	1450～1520

◇セッション III 基調講演（会場：34号館 B301） 1530～1700

折木良一（元統合幕僚長）

司会 国際安全保障学会長 高木誠一郎

◇懇親会

1730～

会場： 世田谷区民会館 B1

レストラン けやき (03-3412-1230)

第2日（12月7日 日曜日）

◇受付 34号館3F 会議室B前 1000

◇セッション IV 1030～1200

部会③ 統合機動防衛力について（会場：34号館 B301）

報告 統合機動防衛力の現状（仮）（統合幕僚監部防衛課長級）

統合機動防衛力への陸上自衛隊の取り組み（仮）（陸上幕僚監部防衛課長級）

統合機動防衛力への海上自衛隊の取り組み（仮）（海上幕僚監部防衛課長級）

統合機動防衛力への航空自衛隊の取り組み（仮）（航空幕僚監部防衛課長級）

司会 中川義章（元陸将）

討論 香田洋二（元海将）

◇セッション V 1300～1430

分科会③ 中国の海洋進出と日米の対応（会場：34号館 B303）

報告 米国の統合作戦アクセス構想と同盟国の役割 防衛研究所 中澤 剛

抑止理論から見た、A2/AD戦略に対する日米の対応と方向性

海上自衛隊幹部学校 後瀧桂太郎

中国の海洋進出に伴う防空識別圏の設定と日米の対応

航空自衛隊幹部学校 和仁将人

司会・討論 東京工業大学 池上雅子

討論 慶應義塾大学 安田 淳

分科会④ 自由論題②（会場：34号館 B302）

報告 海上交通路の安全確保における陸上自衛隊の役割

	陸上自衛隊研究本部 吉富 望
冷戦後の軍事専門職主義の変容	平和・安全保障研究所 川口智恵
通常兵器を規制する条約における使用禁止義務と履行確保制度	
	日本学術振興会 仲宗根卓
司会・討論	早稲田大学 植木千可子
討論	日本国際問題研究所 戸崎洋史

◇セッション VI

1450～1620

部会④ 集団的自衛権をめぐる議論（パネル・ディスカッション）

（会場：34号館 B301）

司会	平和・安全保障研究所 西原 正
パネリスト	防衛大学校名誉教授 佐瀬昌盛
	政策研究大学院大学 岩間陽子
	慶應義塾大学 細谷雄一

【理事会等会場】

- ・理事会、6日（土曜日）1200～1300（会場：34号館 A305）
- ・編集委員会、6日（土曜日）1200～1300（会場：34号館 A306）

【大会参加費徴収のお知らせ】

- ・資料作成費として大会参加費を徴収いたします。会員1千円、非会員2千円を当日会場受付にてお支払い頂きたく存じます（但し、非会員の方で、学会より発表/討論等を依頼した方は、支払いの必要はありません。）

【お知らせ】

- ・「懇親会」参加の方は会費6千円（院生会員4千円）を当日受付にてお支払い下さい。
- ・年会費は当日受付でも徴収業務を行います。一般会員1万円、院生会員6千円です。
- ・敷地内に駐車場がありませんので、自家用車での来場はご遠慮ください。
- ・研究会の報告・討議中、会場内での携帯電話の使用、撮影・録音はご遠慮下さい。

【昼食等案内】

- ・6日（土曜日）は学内の34号館B1の学生食堂や34号館10Fのスカイラウンジが営業しております。
- ・7日（日曜日）は学内の食堂は休業しています。会場でお弁当（飲み物付700円）の販売を実施しておりますので、ご利用ください（お弁当の数には限りがあります）。大学周辺にはレストランやコンビニなどがあります。

最寄り駅（小田急線梅ヶ丘駅、東急世田谷線世田谷駅）から

キャンパスへのアクセス

